

ハ一モ二一

No. 45

鮎貝地区まちづくり協議会

平成30年12月17日

白鷹町大字鮎貝3994番地7 TEL 85-2342 / FAX 85-2341

大会結果

優勝 八幡中丸チーム
 準優勝 赤坂新町チーム
 第三位 桜館チーム



体振主催の冬季スポーツ大会

八幡中丸チームがこの種目3連覇を達成

第36回冬季スポーツ大会が12月2日に鮎貝小学校体育館で開催され、5人制フラバール・バレーボールに12チームが参加して熱戦が繰り広げられ、その結果、八幡中丸チームがみごと3連覇を達成されました。

この競技は、卓球のように、相手から来たボールを自分のコートに一回バウンドさせてから3回以内で返し合うというものですが、変形したおにぎりのようなボールのため、どちらに弾むか分からないことなどもあり、誰でも楽しくプレーできて、見ていても楽しいと大変好評なようです。

今年は3回目ということもあり、好プレーや珍プレーが続出。一点を争う見ごたえのある試合が多かったようです。忙しい中ご参加いただきありがとうございます。来年の大会もよろしくお願い致します。

体振からのご案内
 シニア輪投げ大会を開催します

申込み	競技	対場	日時
1月18日(金)までハ一モノ一プラザにお願いします。	公式輪投げ (3回投げでの合計)	60才以上の方 団体戦 1チーム5名 個人戦 団体戦に申し込まれた方の他に3名まで可	1月24日(木) 午前8時45分 主将会議 9時00分 開会式
		ハ一モノ一プラザホール	



今年度から、地域づくりのための 「推進交付金」制度が創設されました

まちづくり協議会の事業については、従来からの「地域づくり交付金」の他、「特別枠交付金」を活用し、公民館時代からの社会教育・生涯学習事業も継続しながら、地区の活性化に向けた特色ある事業や、地区の抱えている課題を探りながら取り組んできました。

今年度からは、更に充実した地域づくりがなされるようにと、新たに「推進交付金」制度が創設され、各地区の指定管理団体（鮎貝地区は当協議会）に配分されました。

それを受けて当協議会では、三役会や理事会でその配分について充分検討し、今年度は、鮎貝区と高岡区、協議会主催の夏まつりに、それぞれ使わせていただくことと致しました。

尚、各区では、以前から要望されていた事項を運営委員会等で精査したうえで申請したもので、その概要をご報告致します。

平成30年度推進交付金 活用実施団体

◇鮎貝区

- ① 2町内（八幡1）
- ② 9町内（新町）
- ③ 10町内（赤坂）
- ④ 13町内（柏原新田）
- ⑤ 黒鴨獅子連

◇高岡区

◇まちづくり協議会 （健康福祉部会）

実施団体…鮎貝2町内
事業費 324,000円
事業内容

鮎貝古八幡宮入口付近から西に向かう大檀街道北側の側溝に蓋を設置しました。

延長70m・140枚を設置



実施団体…鮎貝9町内
事業費 289,440円
事業内容

旧鮎貝黒鴨線の常安寺入口付近の素掘り水路に側溝を整備しました。延長14m



実施団体…鮎貝10町内
事業費 194,149円
事業内容

旧深山街道にある「赤坂の桜」付近の道路西側の破損している水路を入れ替えました。延長8.4m

実施団体…鮎貝13町内

事業費 169,560円

事業内容

柏原団地内にある公園の南側広場と道路との間の破損している水路を入れ替えました。延長18m

写真は割愛致します。

実施団体…黒鴨獅子連

事業費 218,100円

事業内容

毎年5月3日に行われている山神社の例大祭に奉納している獅子舞の練習用太鼓の皮と獅子頭を補修しました。



実施団体…高岡区

事業費 445,116円

事業内容

高岡農村公園に設置された遊具や外灯などが老朽化して危険なため、撤去や改修を行いました。

・遊具の解体撤去

・外灯と車止めの改修



実施団体…まちづくり協議会

事業費 170,143円

事業内容

健康福祉部会が取り組んできた「盆踊り」を「地区夏まつり」に変えて開催しました。協議会が策定した今年度からの三カ年計画の重点事項として掲げている「集い・学び・交流」の一つとして定着できるように目指します。



来年度の各区の活用枠は
平等割と戸数割で配分されます

来年度の推進交付金については、今年度同額の約181万円が予算化される見込みです。

過日の理事会においてその配分が審議され、夏まつりの20万円を差し引いた額を、平等割と戸数割で各区に配分することが承認されました。内訳は次の通りです。

鮎貝区…約108万円

高岡区…約27万円

深山区…約26万円

来年度分の最終取りまとめを
2月末で予定しています

来年度に申請する案件については、次のような流れで事務手続きを行う予定です。

- 尚、3人以上の団体であれば推進交付金を使って事業をすることが可能ですので、区長にご相談ください。
- ◇各区での取りまとめ 2月末まで
- ◇協議会理事会での審査 3月中旬
- ◇町への申請書提出 4月上旬

冬の夜空を彩る イルミネーション点灯式

四季の郷駅で楽しむ会（新野吉彦会長）の冬の感謝祭・イルミネーション点灯式が11月24日（土）に行われました。

点灯式には、親子連れなど寒い中お越しいただいた方々へ感謝の気持ちとして、女性会員が作った熱々の豚汁と焼き芋が振る舞われました。また今年も、四季の郷駅前から内町にかけての通りも住民の方々が点灯式に間に合うよう飾りつけていただき、大変きれいです。四季の郷駅のイルミネーションは25日のクリスマス夜の夜、午後9時頃まで点灯していただきますので、みなさんぜひご覧ください。



毎年少しずつ飾りつけを変えている
イルミネーション

レパトリーの多さに驚き 昔語りと芋煮を楽しむ

11月8日（木）、ふれあい交流スクール（梅津一郎学級長）のふれあい教室「昔語りと芋煮会」を45名の参加で開催しました。

昔語りでは、鮎貝語り部クラブ（鈴木よし会長）会員の3名から多くの昔語りを披露していただき、参加されたみなさんは笑いながら夢中になっていました。その後、おいしい芋煮を食べ交流を深めていました。次回、2月の閉級式が最後の事業となります。



笑い話から人情話まで、語り部クラブさんのたくさんのレパトリーには驚きです

エコドライブは冬道にも最適 “ゆとりを持った運転を”

環境保全部会（樋口正美部会長）では11月8日、白鷹町美しい郷づくり推進会議のご協力をいただいてエコドライブ教室を行いました。

午前の部と午後の部に分けて行われた教室にはそれぞれ6名が受講され、講習前の運転と講習後の運転による燃費や二酸化炭素の排出量などを比較したデータに基づいて、エコドライブの大切さを学びました。

省エネ運転を心がけることは、燃料代を抑えられるだけでなく、運転にゆとりが生まれ、同乗者も安心できる走りにつながるそうです。



段ボール箱で生ごみが堆肥に… ごみ減量化運動の一環

環境保全全部会が2年前から取り組んでいる「段ボール箱を使って生ごみを堆肥にしよう」というごみ減量化運動。今年も6月30日に講習会を開催し、15名の方に取り組んでいただきました。その報告会が10月25日に行われ、これまで取り組んでみての感想や、来年に向けての改善点などが話し合われ、この取り組みが少しずつでも広がるよう誘い合うこと等を確認しました。



実践された方々からのアンケート結果も確認しながら話し合いが行われました。

ワインの夕べのご案内 男性学級

女性学級で開催していた「ワインの夕べ」を今年度は男性学級で開催します。

ワインソムリエの資格をお持ちの佐藤大さんにワインについてのお話をしていただき、飲みながら交流を深めましょう。

お友達をお誘いのうえ、ぜひご参加ください。

◇日時 1月20日(日)

午後4時～

◇場所 ハーモニープラザ

◇会費 3000円

◇内容 ワインソムリエ

佐藤大さんの講話
料理とワインでの懇親会

(ソフトドリンクも用意します)

◇その他

1月11日(金)まで
ハーモニープラザに
お申込みください。
(85-2342)

手作りみそ教室の ご案内

今年も「手作りみそ教室」を2月下旬に開催します。

詳しい内容は次号の会報に掲載いたしますが、お早めに豆の準備をお願いいたします。もし、豆が用意できないようでしたら、ハーモニープラザでまとめて購入しますのでご連絡ください。

◇豆3升、麴3升で約15kgのみそができます。



過去の教室の様子

鮎貝地区婦人会より タオル寄付運動のお礼

今年も鮎貝地区婦人会の事業として、タオルや雑巾の1枚寄付運動を行いました。

区長さん並びに町内長さん、組長さんにご理解とご協力をいただき、地区内全戸に回覧をし呼びかけを行ってきました。

お陰さまで、皆様のご協力によりタオルが379枚、雑巾368枚の合計747枚もの寄付をいただきましたこと、ご報告と共にお礼を申し上げます。尚、いただいたものは左記の施設にお配りし、使っていただいております。

鮎貝地区婦人会 会長鈴木よし

白鷹中学校・鮎貝小学校
鮎つ子クラブ・さくらの保育園
白鷹陽光学園・こぶしの家
とこしえ・鮎貝八幡宮
はっぴーデイサービスセンター
ハーモニープラザ

鮎っ子 通信

「PTA研修会く命の学習塾」

鮎貝小学校長 高橋 彰

十一月二十日（火）、鮎貝小学校の多目的ホールでPTA研修会が行われました。講師は天童市在住の伊藤あさみさんでした。参加したのは四年生以上の児童と保護者約七十人です。

伊藤さんはリットル氏病という難病のため、生まれつき両腕の自由がきかないという重度の障がいを持ちながらも、想像を超えた努力を重ねられ、身の回りのことすべてを、足を使って行うことができる方です。「やればでき



る！母からももらった命と勇気」という演題が表すように、幼い頃から苦しい状況に何度も追い込まれ、涙することも多々あったということですが、その度にお母様から励まされ、勇気づけられて、足を使って生きるということができるようになったのだそうです。右の写真は、足でリンゴの皮をむく伊藤さんと、伊藤さんとの出会いからその生き方に感銘を受け、現在、伊藤さんをサポートされている、天童市の「つくし保育園」秋葉良一園長先生です。

今回の講演会から、「命の重さや尊さ」、「やればできる!」という勇気、そして粘り強さと立ち直る力の大切さ等を学ばせていただきました。



館内大掃除にご協力 ありがとうございました

12月9日の館内大掃除には70名以上ものみなさんにご参加いただき、ありがとうございました。

ハーモニープラザを4月から2回以上利用している団体にご案内しご参加いただいているもので、毎年恒例の行事となりました。

普段掃除が行き届かないような場所や水周りなど、雑巾が真っ黒になるまで寒い中取り組んでいただき、大変きれいになりました。



イスやテーブルも全てきれいに拭いていただきました

これからの主な行事予定

- 12/28(金) おせち料理教室
- 29/1/3 年末年始休暇
- 1/6(日) 新春懇談会
- 20(日) 男性学級
- 24(木) シニア輪投げ大会

冬期間の使用にあたって

ハーモニープラザを使用して帰る際は、事務室入口にある暖房のメインスイッチを忘れないでください。

代表者の方は責任をもってお願いします。

あとがき

今年も残すところあと2週間となり、年越しに向けた準備を少しずつ行っているのではないのでしょうか。お陰さまでハーモニープラザは多くの方のご協力できれいにさせていただきました。年越しを待つばかりです。

今年健康の大切さを実感した一年となりました。健康であってこそ仕事に興味に取り組めるので、健康に留意して、元気に新年を迎えたいものです。

(小林)